

万引きについて考えよう(小学校高学年用)

(1) ねらい

- ・万引きが自分の人生に与える影響を知り、絶対万引きをしないという強い気持ちをもつ。

(2) 展開 (1時間扱い)

<事前指導> 万引きに関するアンケート実施

<本時>

時間	過程	学習活動・ 予想される児童の反応	教師の役割		指導上の留意点
			T 1 (教師)	T 2 (補導員)	
5	導入	1 本時の学習のめあてを知る。 ○万引きの現状、万引きをする理由を考える。	○少年補導員を紹介する。 ○万引きの現状を簡単に説明する。 98%という数字が何を表すかを知らせる。	○自己紹介をする。 ○万引きの現状や、する理由を知らせる。	○アンケートの結果などをもとに現状について簡単に説明する。 ○98%とは、群馬県の小5～中3の児童生徒のうち「万引きはいけない」と答えたものの割合であることを説明する。 ○万引きが安易な理由で引き起こされていることを確認させる。
25	展開	2 万引きが自分や周りの人にどんな影響を与えるのかを考える。	○活動方法を説明する。		
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p><発問>万引きをするとどんな影響があるでしょう。それぞれの項目ごとに考えてみましょう。</p> <p><活動方法></p> <p>① 教員と補導員のロールプレイをみる。</p> <p>② 付箋を配る。</p> <p>③ 万引きをするとどうなるかを、項目（「本人」「家族」「友達」「お店の人」）ごとに、ロールプレイをみたり考えたりした中で思いっくだけたたくさん書く。</p> <p>④ グループで出し合い、一つのワークシートにまとめる。</p> <p style="text-align: center;">* 児童同士の意見の交流を活発にするために、司会者にはいくつかの注意点を与えておく。</p> <p style="text-align: right;">(話し合いの仕方参照)</p> </div>					
		3 結果を発表しあう。	○意見を発表させる。	○出た意見を板書する。	○自分たちのグループの発表だけでなく、他の班の意見もしっかり聞かせる。
5	まとめ	4 万引きが及ぼす影響について教師や育成センターの補導員の話聞く。	○万引きが及ぼす影響についてまとめる。	○万引きをしてしまうと起こる具体的な例を話す。	○万引きは自分の将来に大きな影響を及ぼすこと。自分だけではなく周りの人にも影響を及ぼす事確認する。 ○万引きはどんな罪になるのか。万引きをしてしまうとその後どんな処置が待っているのかを具体的に話す。
10	め	5 万引きをしないという強い気持ちを持つ。 ○万引きをしそうになったときに先を見て行動するという視点を確認する。 ○自分が万引きしてしまいそうになった時に止める方法を考え、ワークシートに書く。 ○書いた内容を発表しあう。	○万引きをしそうになったときに先を見通して考えることを話す。 ○個人作業を支援する。	○個人作業を支援する。 ○学習の感想を話す。	○万引きにかかわらず、先を見通して行動できることが大切であることを理解できるように話す。 ○本時の学習を受けて、自分なりに万引きを止める方法を考えワークシートに書かせる。 ○止める方法について発表させ、いろいろな方法があることを知らせたり、自分なりの止める力があることを確認したりする。

万引きについて考えよう

氏名 _____

- 1** 万引きをするとどんな影響があるでしょうか。
それぞれの項目ごとに思いっただけ考えて、ふせんに書き、はりましょう。

	万引きをすると・・・・・・どう思うかなあ？どうなるかなあ？
本人は？ 	
家族は？ 	
友達は？ 	
お店の人は？ 	

- 2** 自分が万引きをしてしまいそうな時に、どうやって止めればいいでしょうか。
「万引きを止める方法」を考えましょう。

--

- 3** 今日の授業の感想を書きましょう。

--